

風の中のひら

～南高だより No. 118～
令和4年6月24日発行
発行責任者：長崎県立五島南高等学校
校長 立木英邦

校長室の窓から

「江戸の『平和』『文明』と『教育』 ～パクス・トクガワナ (Pax Tokugawana)～」

6月上旬に高総体が開催されました。まだまだ新型コロナウイルスの感染が収まらない状況で、観客が制限される中、3年ぶりに開会式も開催され、競技も昨年に続き実施されました。開会式では、本校生の見事な堂々とした入場行進をみる事ができました。バドミントン(男子、女子)とバレーボール女子、陸上競技の3競技に本校生徒が出場し、躍動する姿を見ることができました。

また、5月28日(土)に諫早文化会館で開催された令和4年度長崎県高等学校総合文化祭器楽・管弦楽部門の演奏会に、本校総合文化部音楽班の生徒達が出場し、観客に見事な演奏を披露しました。日頃、放課後に校舎に響いている楽器の音色以上の美しい演奏を聴く事ができました。

高総体が終わり、学校では、キャリア教育(進路学習)の一環として3年生の進路決起集会、進路ガイダンスセミナーを開催し、五島市内で開催された合同企業説明会に希望する生徒が参加しました。特に、3年生は進路実現の時間が間近に迫ってきています。これからの数ヶ月間、自分の今後の長い人生を見つめ、進路実現のためにしっかりと取り組んでもらいたいと思います。

新型コロナウイルスの感染が世界に広がって二年半が経ちますが、未だに収束の見込みがなく、感染対策を継続しつつウイルスとの共存が求められる状況になっています。この間、人々の生活様式や産業構造等に変化がみられ、技術開発等の未来に向けた新たな発想も生まれてきています。2月24日(木)にロシアがウクライナに軍事侵攻を始めて3ヶ月が過ぎ、ロシアの攻撃に対して、NATO加盟国の軍事支援や民主主義である西側諸国の支援を受けているウクライナが不屈の精神で持ちこたえているという状況が続いています。この出来事により、この数十年の間に築かれた国際秩序が崩れ、新たな国際秩序が生まれるということもありうるといわれています。

このように変化が激しく予測困難な社会において、これまでの常識を変える必要性が高まる状況の中で、近年、「江戸の教育力」への興味や関心が高まっています。以下、「江戸の『平和』『文明』と『教育』」という演題で行われた東京学芸大学名誉教授である大石学先生の講演の内容を一部紹介します。

【演題：江戸の「平和」「文明」と「教育」、講師：東京学芸大学名誉教授 大石 学 氏】

江戸時代というのは、「未開の貧困時代」「抑圧的な封建時代」という前近代的で、それが明治維新によって否定され克服されてきたとイメージされがちだが、近年、明治維新以降の

近代の準備となった時代で、「初期近代(アーリーモダン)」「文明化」のイメージに変わりつつある。

この背景には、250年以上にわたり、国内でも、外国とも戦争のない長期の「平和」(パクス・トクガワナ Pax Tokugawana)を実現したこと、リサイクルなど物を大切にし環境に配慮したこと、さらに共同性・共同機能がよく維持されたことなど、近年の興味や関心の高まりがある。当時、世界各地を見て、この極東(far east)の小国に到達した多くの外国人が、江戸社会の「平和」「秩序」「文明」に驚き、高く評価していたことも、このイメージの変化を促進した。そして、より根源的には、近年の近代化・グローバル化の矛盾の噴出、すなわち、戦争・核・資源エネルギー・環境・人権・格差など地球規模の危機の深刻化がある。欧米モデルの喪失を受けて、これに変わる新モデル(選択肢・オルタナティブ)創出が不可避かつ喫緊の作業として意識されている状況がある。江戸時代に対する関心の高まりや新たな評価は、これに対する日本的な危機意識の表出である。

さて、江戸時代の「平和」を考えるさい、それが同時代に先行する100年に及ぶ「戦国時代」を克服して達成されたことに注目したい。すなわち、武力による紛争解決、武器所有による個や共同体の維持救済などの戦国的意識・習慣から、武器の国家管理、法にもとづく紛争解決、武力による現状変更の禁止など、江戸的「平和」「秩序」の制度・システムへの転換である。換言すれば、「人を殺すほど、土地を奪うほど英雄やヒーローになる」という価値観から、「人を殺せば、人の物を奪えば、公権力・国家権力により法に基づき罰せられる」価値観への大転換である。

では、この転換と長期の「平和」は何によって実現されたのか。さまざまな要因が考えられるが、その基本は「江戸の教育力」と言える。「江戸の教育力」による個性の獲得やリテラシーの向上、コミュニケーション能力の強化などによる新たな価値の創出・共有は、紛争の「平和」的解決や、集団・組織の安定的運営、文化・学問の発展などに大きく寄与した。この Pax Tokugawana の時代を通じて、江戸社会は今日「和風」「日本風」「日本型」「EDO TOKUGAWA JAPAN」などと呼ばれる国民規模の独自の文明・制度・システムを作り上げた。この過程は、同時に日本の国家・国民の形成過程でもあった。

今日、日本と世界は、近代化・グローバル化の先に、どのような未来を構想するのか、厳しく問われている。現代の日本的視野(個別的価値)と世界的視野(普遍的価値)から、あらためて検討する作業は、新たな未来像・世界像を構築するうえで大きな意義をもつものといえる。

～事業所説明会～

- 5月25日(水)事業所説明会を行いました。コロナウイルスの影響により、3年ぶりの開催となりました。20分ごとに3社の説明を聞き、企業の方に質問する姿も見られました。



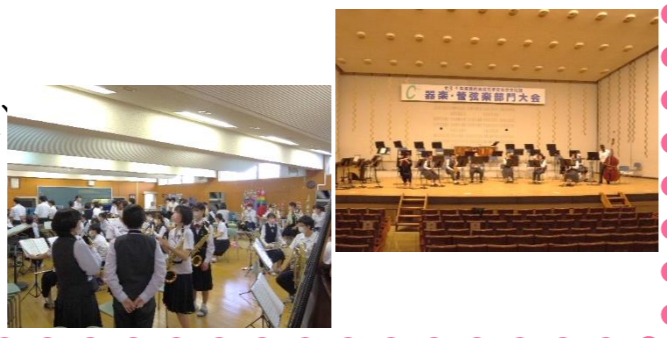
～地域清掃～

5月26日(木)全校生徒で地域清掃を行いました。雨の予報もあったため保護者の方々の参加は中止となりましたが、生徒一人ひとりがペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻などたくさんのゴミを拾うことができました。学校に帰ってからは生活文化委員を中心に分別作業を行い、美化意識を高めることができました。



～連合音楽会～

5月28日(土)総合文化部音楽班が、諫早市で開催された連合音楽会に出演しました。前日は、長崎東高校で練習をさせていただき、短い時間でしたが東高生と交流を深めることもできました。本番では緊張も見られましたが、日頃の練習の成果を十分に披露することができました。



～進路ガイダンスセミナー～

6月9日(木)に進路ガイダンスセミナーを実施しました。多くの大学や短期大学、専門学校から講師をお招きし、希望する学校の説明をしていただきました。また、就職希望者に向けて、3年生を対象に模擬面接、1・2年生を対象に、ごとう出前講座「五島市の仕事について理解を深める授業」も実施されました。自分の進路を見つめ、考える良いきっかけになり、意欲も高まりました。



～7月の主な行事予定～

※日程は変更になる可能性があります。

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| 1日(金) 求人票受付開始
家庭科技術検定 | 21日(木) 夏季補習(1・3年)
就職面接指導(前期) |
| 3日(日) 全商ビジネス文書実務検定 | [～30日] |
| 4日(月) 求人票閲覧開始
三者面談開始(3年進学) | 25日(月) インターンシップ事前指導
(2年) |
| 8日(金) 服装頭髪指導 | 26日(火) インターンシップ(2年) |
| 9日(土) 対外模試(3年)[～10日] | [～28日] |
| 11日(月) 三者面談開始(3年就職) | 29日(金) インターンシップ事後指導
(2年) |
| 12日(火) 情報モラル教室 | |
| 14日(木) 軟式野球部壮行式 | |
| 15日(金) 放課後補習終了 | |
| 19日(火) レクリエーション大会 | |
| 20日(水) 全校集会、大掃除、進学相談会 | |



令和4年度長崎県高等学校総合体育大会 開催！！

高総体壮行式

6月1日(水)に壮行式を行いました。校長先生の激励に始まり、男子バドミントン部主将の久保君が堂々と選手宣誓をしました。また、総合文化部音楽班より激励の演奏をしてもらいました。



総合開会式

6月3日(金)に佐世保市総合グラウンドで総合開会式が行われました。旗手の陸上競技部主将松本君をはじめ、総勢20名で力強い行進をしました。



陸上競技部



バドミントン部



バレーボール部



ご相談やお気づきがありましたら
いつでもご連絡ください。
五島南高校 電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに
是非ご加入ください。以下の
アドレスに空メールを送って
ご登録ください。
gotominami-t@m-mate.com

